

当社IR情報サイトのご紹介

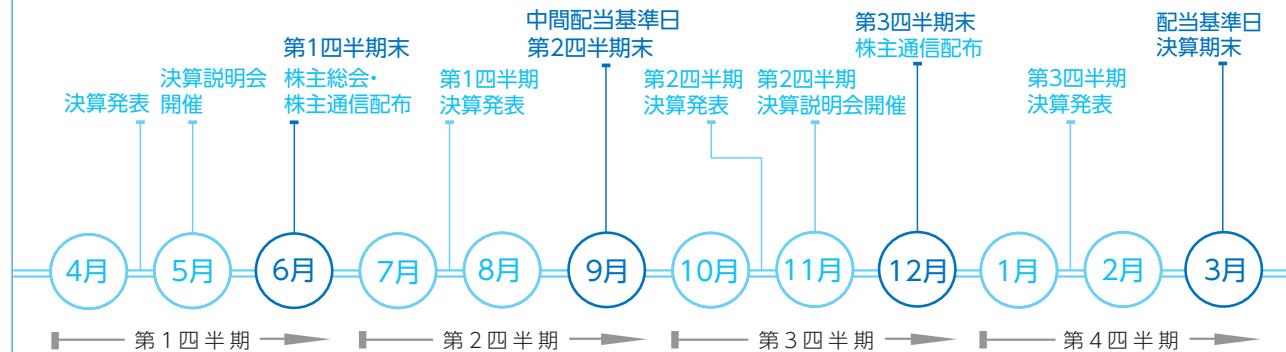
当社では、IR専用のウェブサイト을設けて、決算情報等のIR関連の情報をタイムリーに配信しております。また、株主・投資家の皆さま専用のお問い合わせフォームもございますので、お気軽にご利用ください。QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右下のQRコードからアクセスできます。

トップページのアドレスはこちらです。

<https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/>



● IRカレンダー





時代の一步先を見据えた取り組みを進め、 変化に打ち勝つ “総合ヘルスケアカンパニー”へ

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により、これまでの常識が覆され、激変する世の中への対応に追われた1年でした。そのような中、当社グループが従前から愚直に取り組んできた成果が結実しつつあることを強く実感した年でもありました。

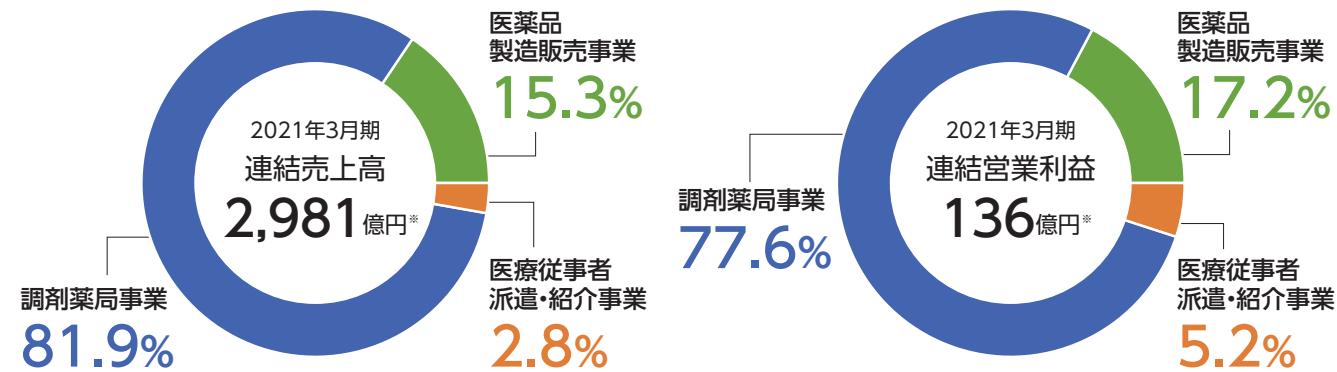
主力の調剤薬局事業では、2015年に国が示した薬局のあるべき姿に向け着実に準備してきたことが、医療サービスの質として他社との大きな差になりつつあり、コロナ禍においても堅調な業績を上げることができました。

医薬品製造販売事業では、自社製造品の好調な販売が奏功し、2桁のプラス成長を成し遂げることができました。

また、医療従事者派遣・紹介事業では、コロナ禍における薬剤師派遣需要の低迷に対し、以前より転換を進めていた薬剤師・医師の紹介事業が業績を下支えしました。今後も薬剤師・医師を中心とした多職種への紹介事業の拡大を加速させます。

私たち日本調剤グループは、常に時代の一步先を見据えた取り組みを進め、“総合ヘルスケアカンパニー”としてのさらなる成長を目指してまいります。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
三津原 庸介



※連結売上高、連結営業利益は、3つの事業セグメントの合算数値です。調整額を控除しておりません。比率については、単位未満を四捨五入しております。

調剤薬局事業	情報提供・コンサルティング事業	医薬品製造販売事業	医療従事者派遣・紹介事業
日本調剤株式会社 その他調剤子会社	株式会社日本医薬総合研究所	日本ジェネリック株式会社 長生堂製薬株式会社	株式会社メディカルリソース
調剤薬局の リーディングカンパニー	高付加価値情報・ サービスの提供	フルライン ジェネリックメーカー	医療分野に特化した 人材サービスカンパニー
売上高 2,440 億円 営業利益 105 億円 薬局店舗数 670 店舗 (物販店舗1店舗を含む)	6つの事業でお客様をサポート ● 医薬情報サービス ● 広告媒体サービス ● 調査・研究サービス ● データヘルス支援サービス ● コンサルティングサービス ● フォーミュラリー普及啓発	売上高 456 億円 営業利益 23 億円 販売品目数 677 品目 (一般用医薬品2品目を含む) 開発・製造拠点 5 工場 2 研究所	売上高 83 億円 営業利益 7 億円 信頼性 優良派遣事業者 第1702011(02)号

※2021年3月末時点
※情報提供・コンサルティング事業の業績については連結決算上、調剤薬局事業セグメントに含めております。各数値は、単位未満を切り捨てしております。

ご存じですか?

マイナンバーカードが保険証に!

～日本調剤の全店舗でオンライン資格確認を順次スタート～

2021年3月より、一部の医療機関や薬局で「マイナンバーカードを使ったオンライン資格確認」のプレ運用が始まりました*。

資格確認とは、受付時に患者さまの加入している医療保険の資格情報を確認すること。マイナンバーカードの利用により、この作業がオンライン上で簡単にできるようになりました。

日本調剤では、本格導入を前に全店舗でのオンライン資格確認のプレ運用を順次開始します。

※2021年10月までに本格導入開始予定

マイナンバーカードでこんなに便利! 3つのメリット

メリット
1

待ち時間短縮に! 顔認証でカンタン受付

従来の薬局スタッフによる健康保険証の情報入力・確認作業が不要となり、顔認証による受付で、オンライン上で簡単に資格確認を完了できます。

メリット
2

過去のお薬情報を 薬剤師に正しく共有

患者さまの同意のもと、過去の処方薬*や特定健診等の情報を薬剤師に共有できます。かかりつけ薬剤師が継続的にデータを把握し、健康管理をサポートします。

※お薬情報の共有は2021年10月開始予定

メリット
3

1回の登録で ずっと使える!

1回の登録手続きで、以降マイナンバーカードを健康保険証として使えます。結婚や転職等で医療保険が変わっても、新しい健康保険証の発行を待たずに利用可能です。

カンタン 5ステップ! ご利用の流れ



日本調剤では積極的なICT投資により、医療サービスの質向上に努めます。

当社では、日本に初めてパソコンが登場して間もない創業当初から自社開発の調剤システムを導入し、安心・安全かつ効率的に患者さまのお薬情報を管理できるように、インフラ整備に注力してまいりました。今回、そうした基盤をもとに、本格導入よりも先んじて、当社全店舗でのマイナンバーカードによるオンライン資格確認システムの導入が可能となりました。

マイナンバーカードの保険証利用によって、薬剤師が患者さまのこれまでのお薬や特定健診の情報を正しく網羅的に把握できるようになるため、より質の高い服薬・健康管理のアドバイスをすることができます。

日本調剤では、これからも積極的なICT投資を行い、日本の医療と社会に貢献してまいります。

日本調剤 グループニュース 2020年10月1日～2021年3月31日

さらに詳しいニュースリリースはこちら ▶ <https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/>



<p>11月 オンライン服薬指導への対応強化に向け、(株)メドレーの調剤薬局窓口支援システム「Pharms」を導入</p>	<p>11月 日本調剤40周年記念 エッセイコンテスト結果発表・入賞作品12点を公開</p> 	<p>1月 東京23区内で (株)ソクハイのバイク便サービスによる医薬品即日配送の実証実験を実施</p>	<p>2月 自社開発の「日本調剤 オンライン薬局サービス」と (株)MICINのオンライン診療サービス「curon」の連携でオンライン診療～服薬指導の一気通貫体制を整備</p>		
<p>11月 ドローンによる離島への医薬品配送の飛行実験に参画</p> <p>JA愛知厚生連知多厚生病院が篠島で取り組んでいるオンライン診療・オンライン服薬指導において、ドローンを活用した医薬品配送の安全性や、離島でのオンライン診療・オンライン服薬指導から医薬品配送まで一気通貫で非対面式で行う流れの検証・実証を進めました。</p> 	<p>12月 宅配ロッカーを使った非接触での処方薬受け渡し実証実験を開始</p> <p>星川薬局(神奈川県横浜市)と根津薬局(東京都文京区)において24時間いつでも処方薬を受け取り可能な体制を整え、非接触による処方薬の受け渡しの検証を行いました。根津薬局に設置した冷蔵機能付き宅配ロッカーでの処方薬受け渡しは調剤薬局業界初*となります。 *当社調べ</p> 	<p>3月 オンライン資格確認プレ運用店舗として 当社薬局がテレビ番組で紹介</p> <p>マイナンバーカードの保険証利用によるオンライン資格確認のプレ運用事例として、当社の駿河台薬局(東京都千代田区)が、NHK総合テレビ「ニュース7」、テレビ東京「ゆうがたサテライト」「ワールドビジネスサテライト」で紹介されました。</p> 	<p>3月 在宅支援センター2拠点で 国際認証規格ISO9001を取得</p> <p>全国22拠点ある「在宅支援センター」のうち、南烏山薬局(東京都世田谷区)と西宮東薬局(兵庫県西宮市)の2拠点で、国際認証規格ISO9001(品質マネジメントシステム)を取得しました。在宅支援センターでは、在宅医療ニーズの高い高齢の患者さまから、難病をお持ちの小児患者さままで、地域のニーズに応じた幅広い在宅医療業務を行っています。今回の認証取得により、高い安全性と正確性を担保します。今後、他の在宅支援センターでも順次、認証取得を目指してまいります。</p>	<p>3月 「認定栄養ケア・ステーション」*に 当社14店舗が認定</p> <p>公益社団法人日本栄養士会が取り組む「認定栄養ケア・ステーション」事業において、当社の調剤薬局14店舗が「認定栄養ケア・ステーション」の拠点として認定されました。当社にとっては今回が初の認定となります。「認定栄養ケア・ステーション」では、管理栄養士・栄養士が栄養ケアを行う地域密着型の拠点として、医療機関と連携した食事療法など多面的に地域の健康づくりを支援します。当社としては今回の認定を機に、さらに医療機関や介護施設等との連携を強化し、地域住民の健康増進や介護予防により一層注力していく方針です。 *「認定栄養ケア・ステーション」は日本栄養士会の登録商標です。</p>	<p>3月 慶應義塾大学医学部による「社会的PCR検査体制の構築」研究に協力</p> <p>本研究は、新型コロナウイルスの世界的大流行下において、医療機関以外でも実施可能な簡便かつ安全性の高い検査方法を確立させることで、経済活動の活性化と医療崩壊の防止を目指すものです。当社では本研究の趣旨に賛同し、地域医療を支える調剤薬局として社会的検査体制の構築をサポートし、感染防止をしつつ経済活動の正常化に寄与するべく、慶應義塾大学医学部が行う実証研究に協力いたしました。4月から、都内4店舗において、社会的PCR検査「SocRTes(ソクラテス)」のサービス提供を開始いたしました。</p>

「健康サポート薬局」に適合 計91店舗(2021年3月末時点)

- | | | | | | |
|--|---|--|---|---|--|
| <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●横須賀薬局 ●町田薬局 ●西葛西駅前薬局 ●山手通薬局 ●新横須賀薬局 ●岩手医大前薬局 ●ときわ台薬局 ●武蔵中原薬局 ●天白薬局 ●郡山薬局 ●本町薬局 ●殿沢薬局 | <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●土岐薬局 ●関内駅前薬局 ●赤坂薬局 ●住吉薬局 ●ワイプラザ薬局 ●ミタス伊勢薬局 ●高知薬局 ●小杉町薬局 ●松山南薬局 ●渋川薬局 ●綱島西薬局 ●中川薬局 | <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毛呂薬局 ●溝口薬局 | <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●台東薬局 ●桜丘中央薬局 | <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●松原団地薬局 ●古河薬局 ●医大前調剤薬局 | <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホリ薬局 |
|--|---|--|---|---|--|

※健康サポート薬局とは、地域にお住まいの方や患者さまの健康の保持増進への取り組みを積極的に支援する機能を有する薬局です。健康サポート薬局になるには、厚生労働大臣が定める基準に適合する必要があります。

もっと見やすく、もっと便利に!

IR情報サイトを「リニューアル」しました。

日本調剤では、2021年3月にIR情報サイトのリニューアルを行いました。株主・投資家の皆さまの視点に立って全体のデザインやコンテンツを見直し、サイトの使いやすさ・わかりやすさの向上を図りました。

また、スマートフォンからも快適にご利用いただけるようにしたほか、海外投資家の皆さまへの情報発信を強化すべく、英語ページを拡充いたしました。

当社では、これからもコンテンツや機能の充実を図り、株主・投資家の皆さまとの重要なコミュニケーションツールの一つとして、より使いやすいウェブサイトを目指してまいります。

おもなリニューアルポイント

1 デザインの一新

日本調剤のコーポレートカラーである「青」を基調としたシンプルでわかりやすいデザインに刷新。

2 モバイル端末での画面最適化

レスポンシブウェブデザインを採用。PC、タブレット、スマートフォンなどのさまざまな端末からの快適な利用を実現。



左のQRコードからアクセスしていただけます。



3 サイト内検索機能の導入

お探しの情報・ページにすばやくたどり着けるよう、サイト内検索機能を導入。

4 英語ページの拡充

海外投資家の皆さまに対する当社ビジネスの理解促進のため、英語ページのコンテンツを拡充。

調剤薬局

健康食品からコスメまで! 日本調剤オリジナル商品が続々登場!

近年当社では、皆さまの健康管理をサポートするオリジナル商品の開発に注力しています。

最近では、肌への優しさを追求した「ハンド&ボディクリーム」(10月)、独自の加工技術でプラセンタエキスを高配合した「プラセンタ美容液」(12月)、多種多様な栄養素で美容と健康をサポートする「プラセンタカプセル」(同)などのほか、日本調剤×永谷園×薬日本堂の3社共同開発による「健康を考えたもち麦粥」(同)を販売しています。

これらの商品は、全国の日本調剤店舗および日本調剤オンラインストア(<https://store.nicho.co.jp/>)でお求めいただけます。ぜひ一度お試しください。



ハンド&ボディクリーム



プラセンタ美容液



プラセンタカプセル



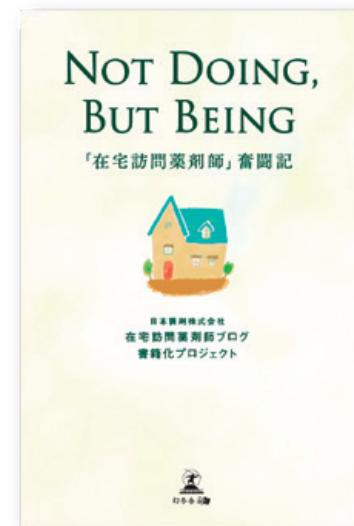
健康を考えたもち麦粥

在宅医療のエピソードをまとめた書籍を発売

当社では、2012年、在宅訪問薬剤師の日常を綴った社員向けブログをスタートさせました。集まったブログ記事は在宅療養を身近な問題とする方々への一助になると考え、2020年12月、数々のエピソードを一冊にまとめた書籍を発売しました。タイトルには緩和医療の礎を築いた英国の医師、デーム・シシリー・ソングースの言葉を用いました。「何をすることもなく、ただそばにいたいこと」。患者さまのために何ができるのか日々葛藤しながら、患者さまとご家族の人生に寄り添いたいと願う在宅訪問薬剤師たちの姿にこの言葉を重ねています。

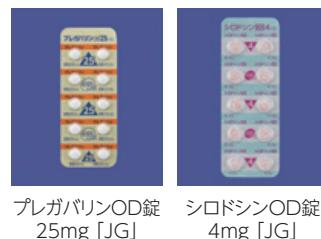
本書では数多くのブログ記事から12のエピソードを厳選し、各エピソードの後には薬剤師発信のお役立ちコラムを掲載。実用性も兼ね備えた一冊となっています。

[Amazonからも購入いただけます。](#)



ジェネリック医薬品2成分5品目を新発売 (2020年12月)

昨年12月にジェネリック医薬品2成分5品目を新規薬価収載し、販売を開始しました。2021年3月期では、昨年6月に9成分16品目を新規薬価収載しており、合計21品目の販売を開始しています。近年、さらなる成長に向けた積極的な研究開発投資により、自社での製造承認取得が増えており、大手メーカーと肩を並べる品目数を販売しています。今後も市場規模の大きい新製品を中心に、販売品目数を着実に増加させていく方針です。



12月発売の新製品(2成分5品目)

薬効分類名	製品名
疼痛治療剤(神経障害性疼痛・線維筋痛症)	●プレガバリンOD錠 25mg [JG]/75mg [JG]/150mg [JG]
選択的α _{1A} 遮断薬 前立腺肥大症に伴う排尿障害 改善薬	●シロドシンOD錠 2mg [JG]/4mg [JG]

新たにジェネリック医薬品7成分11製品の製造販売承認を取得 (2021年2月)

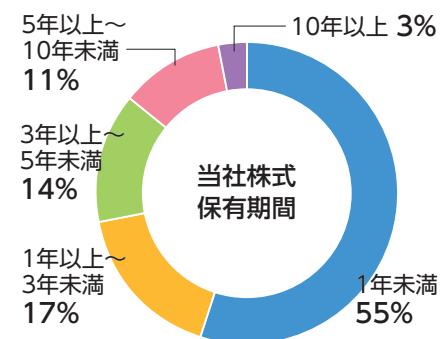
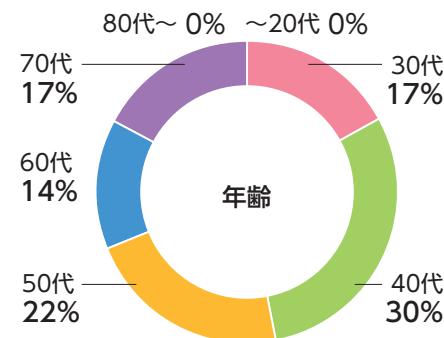
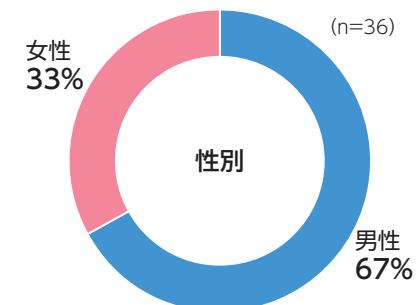
今年2月に7成分11製品の製造販売承認を取得しました。なお、これらの製品は、今年6月に薬価収載され、販売を開始する予定です。

2月の製造販売承認取得製品(7成分11製品)

薬効分類名	製品名
セロトニン・ノルアドレナリン 再取り込み阻害剤	●デュロキセチンカプセル 20mg [JG]/30mg [JG]
ホスホジエステラーゼ5阻害薬	●シルデナフィル錠 20mgRE [JG]
抗てんかん剤	●ラモトリギン錠小児用 2mg [JG]/5mg [JG]
持続性AT ₁ レセプターブロッカー/持続性Ca拮抗薬配合	●ジルムロ配合錠 LD [JG]/HD [JG]
ホスホジエステラーゼ5阻害剤	●タダラフィル錠 20mgAD [JG]
過活動膀胱治療剤	●ソリフェナシンコハク酸塩OD錠 2.5mg [JG]/5mg [JG]
抗リウマチ剤	●メトトレキサート錠 2mg [JG]

2021年3月期中間株主通信

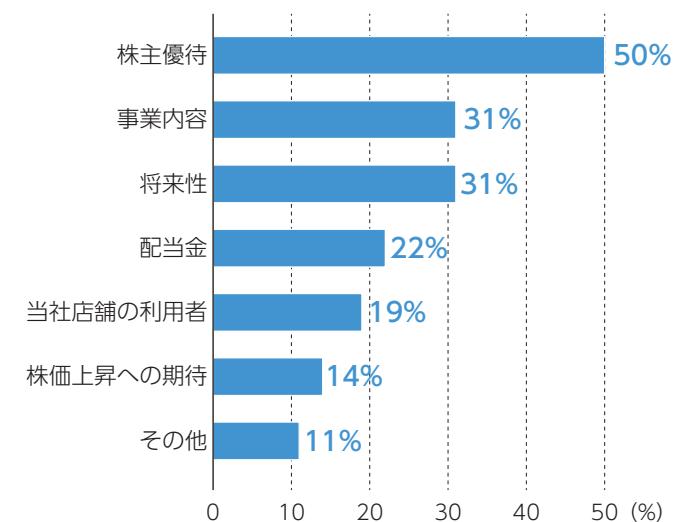
株主さまアンケートの結果のご報告



当社では、株主の皆さまとのコミュニケーションを深めることを目的として、2021年3月期中間株主通信において、株主さまアンケートを実施いたしました。大変お忙しい中、アンケートにご協力いただきました株主さまにおかれましては、心より感謝申し上げます。

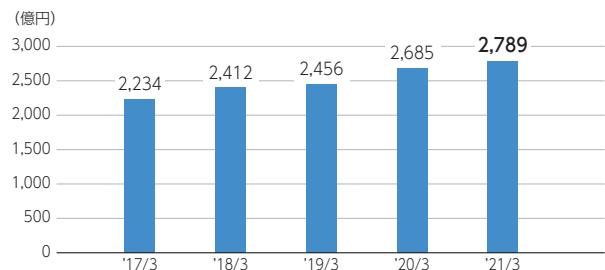
今回、アンケート結果の一部をご報告いたします。なお、頂戴しました株主の皆さまからの貴重なご意見・ご要望等につきましては、今後の経営やIR活動の参考にさせていただきます。今後も皆さまとより良い対話が可能になるよう努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

当社の株式購入の理由(複数回答可)



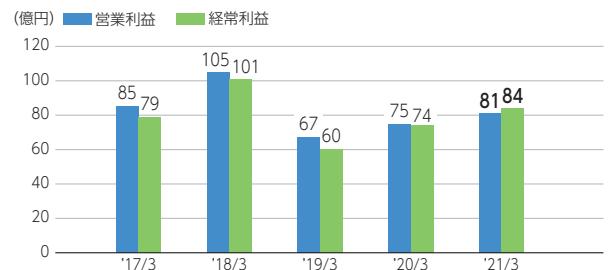
売上高

依然として続くコロナ禍やオンライン服薬指導の解禁など、業界全体で様々な変化・影響が生じる中にありながらも、前期比3.9%の増収を確保。調剤薬局事業は長期処方増加による処方箋単価の上昇等により同5.7%の増収。医薬品製造販売事業は自社製造品目の拡大や新規薬価収載品の好調な販売等により同6.1%の増収。これらにより、派遣抑制の継続による医療従事者派遣・紹介事業の落ち込み(同34.0%の減収)をカバー。



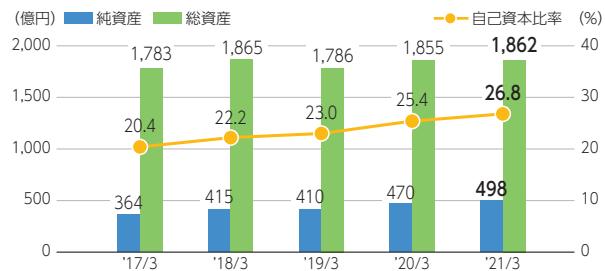
営業利益及び経常利益

医薬品製造販売事業での新規薬価収載品を含む自社製造品目の販売拡大に伴う利益率の改善、グループ全社を挙げた継続的なコスト削減施策の奏功が、利益面に大きく貢献。来局患者数の回復が想定を上回ったことによる増収効果も加わり、営業利益及び経常利益は期初の減収予想から一転、期初計画を大きく上回り、営業利益は前期比6.8%の増収、経常利益は同13.6%の増収を達成。



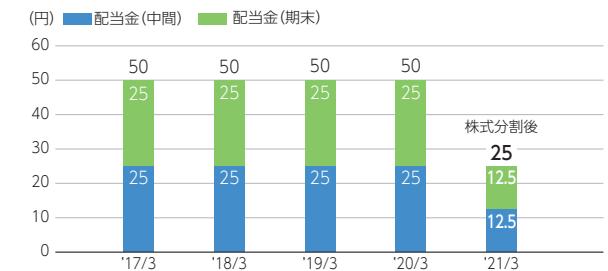
総資産、純資産及び自己資本比率

医薬品製造販売事業での大型設備投資はピークアウトし、有利子負債の削減を継続して進めている中、当期末の総資産は前期末比711百万円の微増にとどまる。他方、負債は長期借入金8,000百万円の実施はあったものの、トータルでは同2,084百万円の減少。また、純資産は利益剰余金の順調な積上げにより同2,795百万円の増加。これらの結果、自己資本比率は前期末よりも1.4ポイント向上し26.8%となる。



1株当たり配当金

2021年3月期は、中間配当12.50円+期末配当12.50円=年間配当25円にて実施。なお当社では2020年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。当期の年間配当25円は実質的には前期の年間配当50円と同額となる。引き続き、安定性と継続性を重視した配当を実施。



連結財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2020/3	2021/3
売上高	268,520	278,951
売上原価	222,147	229,577
売上総利益	46,372	49,374
対売上比 (%)	17.3%	17.7%
販売管理費	38,779	41,267
対売上比 (%)	14.4%	14.8%
消費税等	15,413	17,828
研究開発費	2,991	2,776
営業利益	7,593	8,106
対売上比 (%)	2.8%	2.9%
経常利益	7,405	8,409
対売上比 (%)	2.8%	3.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,697	3,538
対売上比 (%)	2.5%	1.3%
1株当たり当期純利益(円)	223.33	118.01

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2020/3	2021/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,192	11,213
税金等調整前当期純利益	11,885	6,483
減価償却費	6,316	6,416
のれん償却額	1,581	1,763
売上債権の増減額(△は増加)	△2,902	△20
たな卸資産の増減額(△は増加)	74	△694
仕入債務の増減額(△は減少)	3,486	1,250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,731	△7,767
有形固定資産の取得による支出	△5,624	△5,955
事業譲渡による収入	52	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△5,057	△823
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,955	△2,806
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,505	639
現金及び現金同等物の期首残高	29,749	32,254
現金及び現金同等物の期末残高	32,254	32,893

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2020/3	2021/3
流動資産	87,414	89,246
固定資産	98,137	97,015
有形固定資産	66,082	64,785
無形固定資産	19,425	18,952
投資その他の資産	12,628	13,277
資産合計	185,551	186,262
流動負債	70,107	87,720
固定負債	68,370	48,673
負債合計	138,478	136,394
純資産合計	47,072	49,868
自己資本	47,072	49,868
自己資本比率	25.4%	26.8%

営業活動によるキャッシュ・フローは、11,213百万円の収入となりました。主に、税金等調整前当期純利益6,483百万円、法人税等の支払額△6,716百万円によるもの。投資活動によるキャッシュ・フローは、7,767百万円の支出となりました。主に、調剤薬局事業における新規出店及び医薬品製造販売事業における設備投資を主とした有形固定資産の取得による支出△5,955百万円によるもの。財務活動によるキャッシュ・フローは、2,806百万円の支出となりました。主に、長期借入金の返済による支出△9,406百万円、長期借入れによる収入8,000百万円によるもの。上記活動の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末比639百万円増の32,893百万円となる。

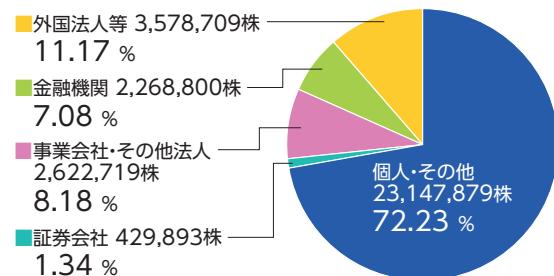
会社概要

商号	日本調剤株式会社
設立	1980年3月
本社所在地	〒100-6737 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウノースタワー37階 03-6810-0800 (代表)
資本金	39億5,302万円
連結売上高	2,789億円 (2021年3月期)
従業員数	正社員 4,034名 パート他 714名 ※パート他は8時間換算に基づく年間平均雇用 人数であります。
事業形態	保険調剤薬局チェーンの経営

株式状況

発行可能株式総数	88,384,000株
発行済株式の総数	32,048,000株
株主数	7,642名

所有者別株式分布状況



(注)1. 当社所有の自己株式2,061,074株については、個人・その他に含めております。
2. 比率については、小数点3位を四捨五入しております。

役員 (2021年6月24日現在)

代表取締役社長	三津原 庸介	取締役	恩地 祥光
常務取締役	深井 克彦	取締役	野間 幹晴
常務取締役	笠井 直人	取締役*	畠山 信之
取締役	宮田 徳昭	取締役*	卜部 忠史
取締役	小柳 利幸	取締役*	東 葎 新
取締役	小城 和紀		
取締役	藤本 佳久		
取締役	増原 慶壮		

(注)1. 取締役の恩地 祥光、野間 幹晴、卜部 忠史、東 葎 新は社外取締役であります。
2. ※は監査等委員であります。

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
三津原 博	8,400,000	28.01
三津原 庸介	6,640,000	22.14
有限会社マックスプランニング	2,240,000	7.47
日本調剤従業員持株会	935,000	3.12
三津原 陽子	800,000	2.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	714,000	2.38
姚 恵子	538,600	1.80
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	430,600	1.44
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	342,000	1.14
SMBC日興証券株式会社	234,800	0.78

(注)1. 出資比率については、自己株式2,061,074株を控除して計算しております。
2. 出資比率については、小数点3位を四捨五入しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金 受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 ☎ 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告 公告掲載URL https://www.nicho.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当の状況

	2020年3月期	2021年3月期
中間配当	25.00円	12.50円
期末配当	25.00円	12.50円
配当性向	11.2%	21.2%

※2020年4月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を実施しております。2020年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

株主優待のご案内

毎年9月30日、3月31日の基準日に当社株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上を保有されている株主さまを対象に、「日本調剤オンラインストア」で使える優待券を以下のとおり年2回贈呈いたします。

保有株式数	優待内容(年2回)
100株以上 500株未満	当社オンラインストア優待券 1,500円分 (1,500円分の優待券1枚) 年間優待額: 3,000円
500株以上	当社オンラインストア優待券 7,500円分 (1,500円分の優待券5枚) 年間優待額: 15,000円